

平成26年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	議会事務局の運営に要する経費	会計	款	項	目	多額経費
		一般	1	1	1	
政策	41計画の実現のために	担当課室	議会事務局			
施策	412効率的で健全な行財政運営の推進	担当課室長	田中 幸子			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	議場の音声・録音機器等の更新とともに、「開かれた議会」を実現するため、インターネットによる議場中継を可能とするシステムの構築、整備を実施する。	③平成26年度に取り組む改革・改善内容	目標達成のため、今後とも円滑な議会運営に努め、市民への周知を図るため効果的な事業展開を図っていく。
②①に基づく取り組み結果	効率的かつ効果的に事業を実施することができた。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	市民、市議会議員	意図(対象をどうするのか)	憲法で保障された議決機関である議会の円滑な運営を行う。
②事務事業の概要	旅費(議会運営・常任委員会等の特別旅費他)、交際費(議長交際費)、需用費(消耗品、印刷製本費)、委託料(会議録反訳、議会だより編集、印刷、折込他)			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	地方分権がより一層進む状況のなかで、今後とも議会活動等の透明性の確保、内容を広く周知すること及び新たな政策提案を求められている。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成25年度の事業の成果	適切な事業計画に基づき費用対効果に十分配慮したうえで、遅延することなく事業を実施することが出来た。						
②成果を表す指標	指標名称		平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	算定根拠
	i 傍聴者数		790	704	634	人	業務取得
	ii						
	iii						
③事務事業のコスト	平成24年度決算	平成25年度決算	平成25年度決算(事業費)の主な内訳		平成26年度予算		
事業費(千円)	16,060	20,457	金額(千円)	内容	30,427		
国支出金(千円)			5,814	委託料			
県支出金(千円)							
市債その他(千円)							
一般財源(千円)	16,060	20,457			30,427		

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	行政運営を監視する機関として、適正な審議及び活発な議会運営が図れるよう環境整備が必要である。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	より効率的かつ効果的な議会運営の実現に向け、引き続き改善等の検討を行うため。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成25年度の計画	平成25年度事業費の状況(単位:千円)					
	計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	0	当初		0	H24からの繰越	
		H24⇒25繰越				
③達成状況		補正			現年分	
④未完了・非着手の理由			流用・充当			
	平成26年度への繰越額(単位:千円)					

平成26年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	インターネット議会中継事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	1	1	1	
政策	41計画の実現のために	担当課室	議会事務局			
施策	411地方分権と市民参加の推進	担当課室長	田中 幸子			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	平成25年度新規事業	③平成26年度に取組む改革・改善内容	市民生活を支える地域情報化を推進するため、さらに情報発信及び情報の共有化を図る。
②①に基づく取組み結果			

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	市民、市議会議員	意図(対象をどうするのか)	情報の共有化を図る。
②事務事業の概要	議会活動の周知(情報発信)と透明性の向上及びリアルタイムでの情報共有を図る。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	インターネット議会中継を含めたICTの活用が一層深化すると予想される。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成25年度の事業の成果	適切な事業計画に基づき費用対効果に十分配慮したうえで、遅延することなく事業を実施することが出来た。						
②成果を表す指標	指標名称		平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	算定根拠
	i	アクセス数	—	—	1832	人	業務取得
	ii						
	iii						
③事務事業のコスト	平成24年度決算	平成25年度決算	平成25年度決算(事業費)の主な内訳		平成26年度予算		
事業費(千円)	—	2,606	金額(千円)	内容	—		
国支出金(千円)			2,368	委託料等			
県支出金(千円)							
市債その他(千円)							
一般財源(千円)		2,606					

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	インターネット中継をはじめとするICTの積極的な活用により、市民生活を支える地域情報化の推進を図る。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	より効果的かつ効果的な情報発信及び情報共有の実現に向け、引き続き改善等の検討を行うため。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成25年度の計画	システム導入 システム運用	平成25年度事業費の状況(単位:千円)						
		計画事業費	予算額		決算額			
②計画に対する事業実績	議会中継システム構築	5,325	5,325	当初	5,325	2,606	H24からの繰越	0
				H24⇒25繰越			現年分	2,606
③達成状況	完了							
④未完了・非着手の理由		平成26年度への繰越額(単位:千円)						